小寺　史郎

高４１期

大阪府庁職員

！！創立１００周年おめでとうございます！！

第 41 期生の小寺史郎です。

登美丘高校を卒業してから早いもので約 30 年が経ちました。毎日、北野田駅から学校まで歩いていたことが遠い記憶の片隅に今でも残っています。また、その通学時、先生方にご迷惑をおかけしたことも今でも覚えています。

私は、中学校でバレーボール部に入っていたこともあり、登美丘高校入学後に男子バレーボール部に入部しました。今とは違うかも分かりませんが、当時はほぼ毎日（テスト週間や年末年始を除いて）部活動があり、部活仲間と学校の2F にあった体育館で青春の汗（笑）を流しました。また、校庭でキャンプファイアー囲みながらフォークダンスを踊るイベントのことは楽しかった思い出のひとつです。

今回、校長からメッセージを掲載するお話をいただき、当時のことを思い出すいい機会になりました。卒業してから思いましたが、高校の３年間はあっという間に過ぎ去っていきます。勉強はもちろん、部活や友達との遊びなどで、寝る時間がもったいなく、１日 48 時間あればいいのにと思ったこともありました。

今年から民法の改正により、生徒のみなさんは 18 歳で成人になります。成人になる前の貴重な３年間を、登美丘高校で思いっきり楽しんで、学んで、思い出をいっぱい作って、カッコイイ大人になってください。

最後になりましたが、創立 100 周年本当におめでとうございます。これからも登美丘高校が益々発展することを心から願っております。

■プロフィール

1974 年 12 月 28 日生　大阪府出身

1993 年 3 月　登美丘高校卒業

1993 年 4 月　大阪府入庁　入庁後、土木～教育～福祉の職場に配属